

# 久高島付近海域における流況調査報告

平成17年8月18日の大潮の低潮(干潮)時に久高島付近海域において、流況調査を実施した。観測方法は、測量船搭載の超音波流速計(ADCP)による流向流速の観測及びDGPSブイによる漂流観測である。

## 1. 観測海域

測点図に示すとおり

## 2. 使用した船舶又は航空機の種別又は名称

測量船「おきしお」及び搭載艇

## 3. ADCP 観測結果

ADCP 観測は、ブイを漂流した時間に合わせて、低潮前・後の2回観測をおこなった。結果を第1, 2図に示す。

久高島周辺では低潮前・後ともに全体的に南西方向へ流れており、最大は久高島南東海域で約1.0knの流れであった。漂流観測海域付近では低潮前・後ともに南西方向への弱い流れであった。

## 4. 漂流観測結果

8月18日の低潮前・後の2回(約1時間)観測を行った。結果を第3, 4図に示す。観測中の風は南西寄りの風3~4m/sであった。

低潮前は、約0.2knの速さで岸に沿って北東方へと流れた。

低潮後も低潮前と同様に約0.2knの速さで岸に沿って北東方向へ流れた。

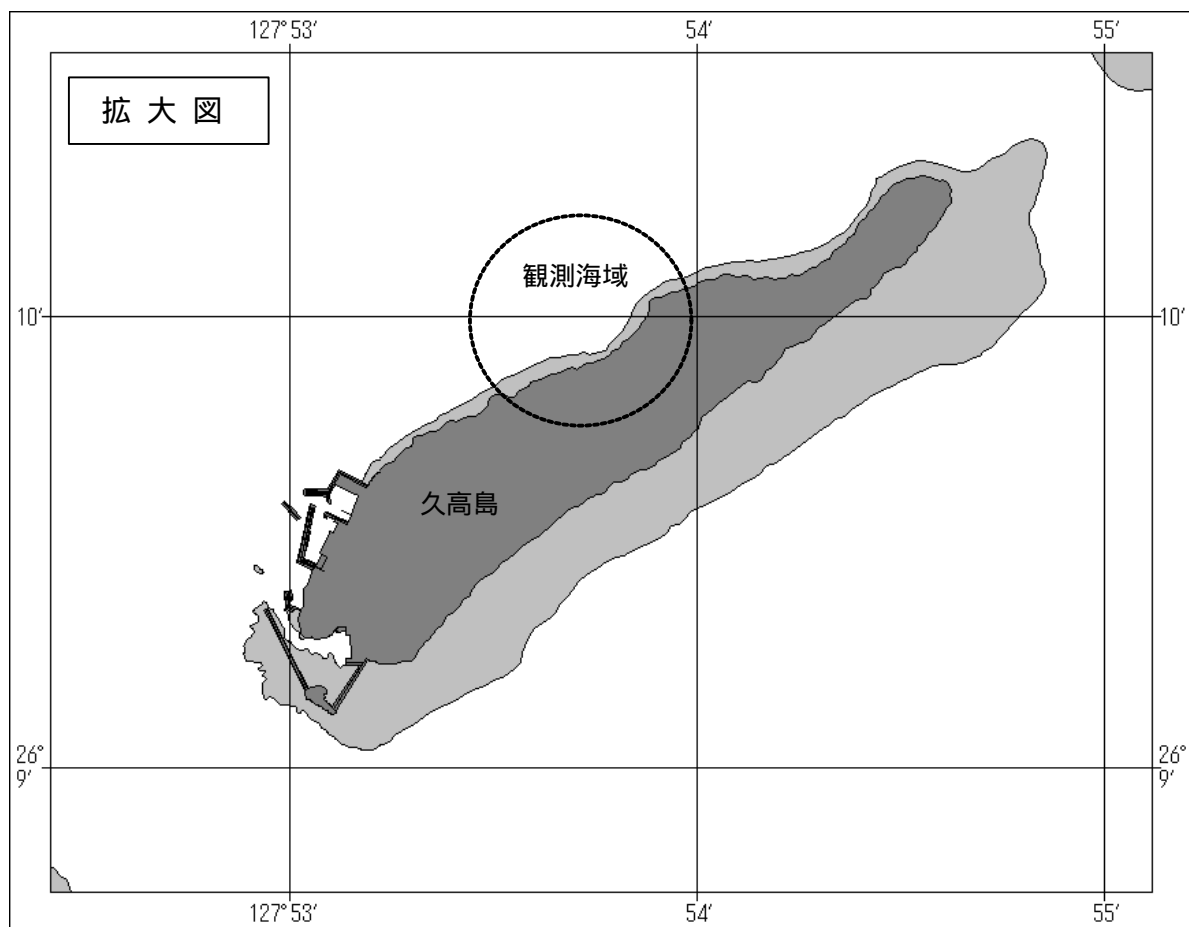
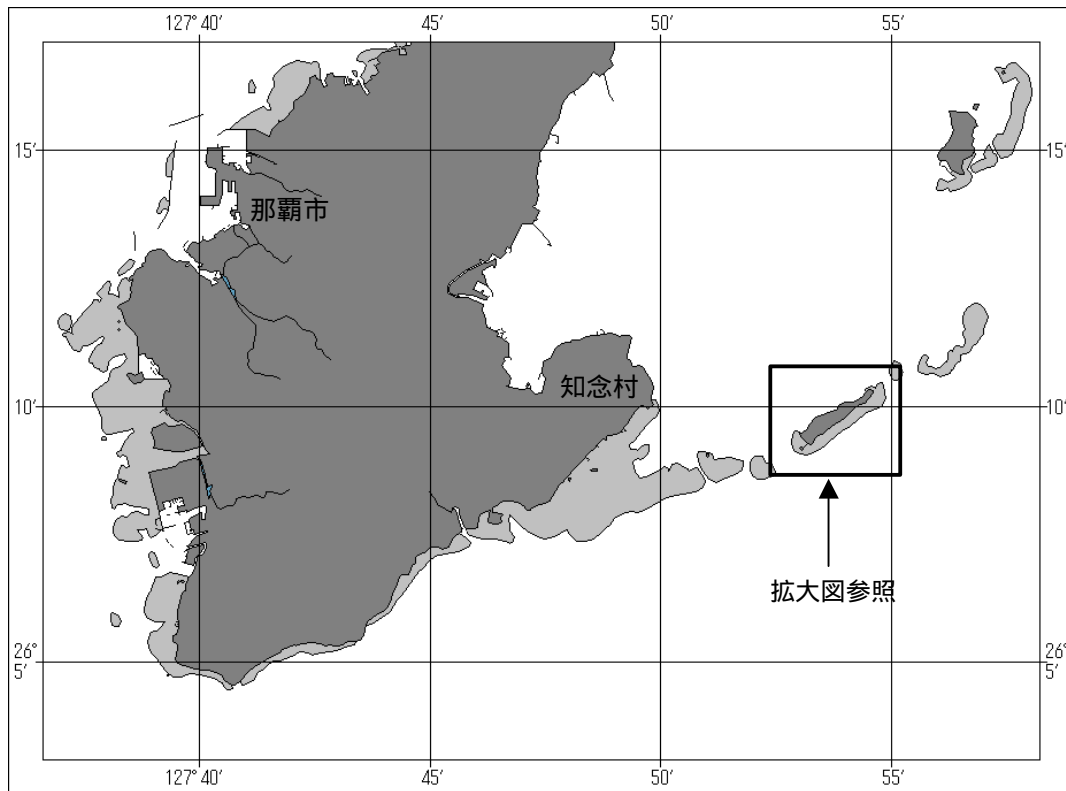
## 5. まとめ

今回の観測海域である久高島の北側海域は、夏季には海水浴、水上バイクなど本島からの観光客で賑わう場所である。

今観測では、幸いにも直接海浜事故に結びつくような強い流れは観測されなかった。同海域では低潮前・後ともにほぼ風下方向へ流れたが、これは本海域付近の潮流が弱いために風に起因する流れが発生したと推察される(平成7, 9年に第十一管区で観測し算出した定数による潮流推算結果参照)。

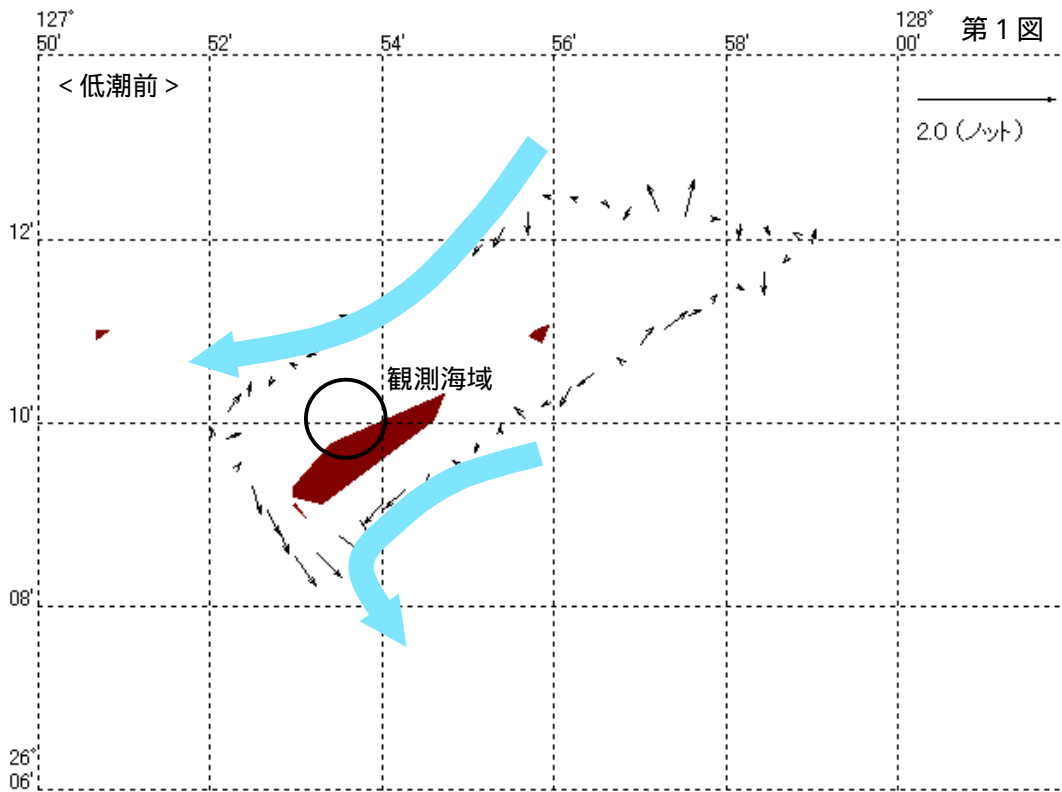
このような弱い流れの海域は、風やうねりによって流況がおおきく変化することがあるので、マリレジャーの際には十分注意する必要がある。

# 測点図

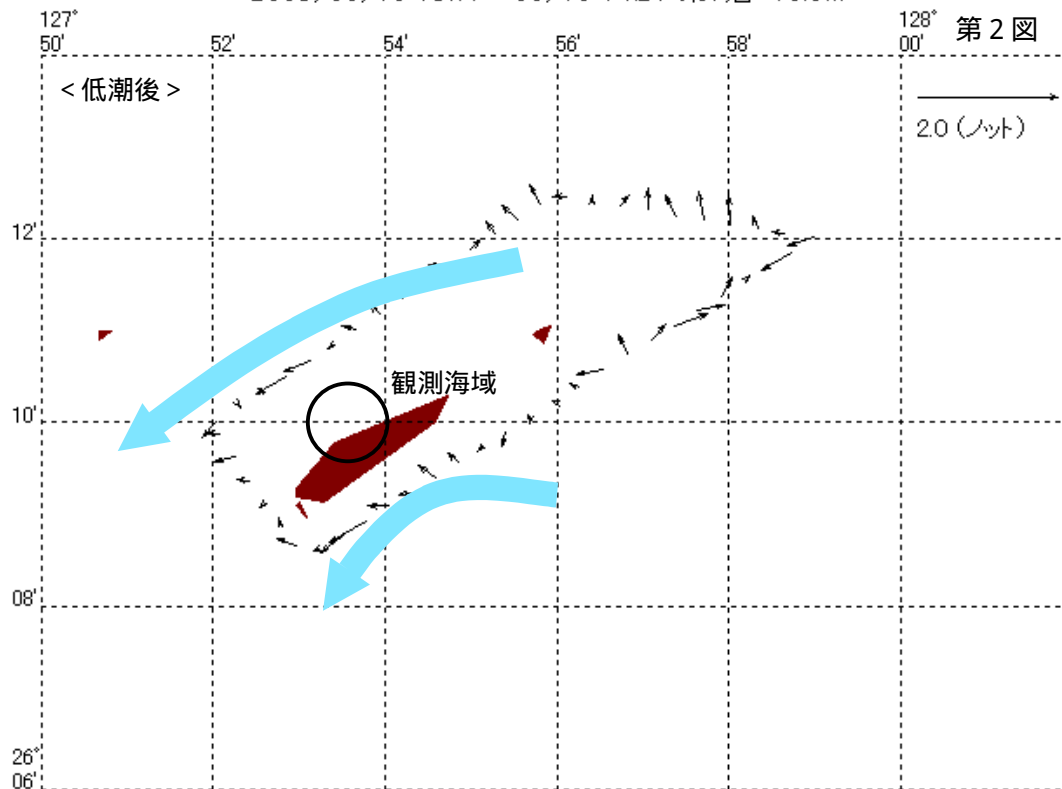


# ADCP 観測結果 (8月18日観測)

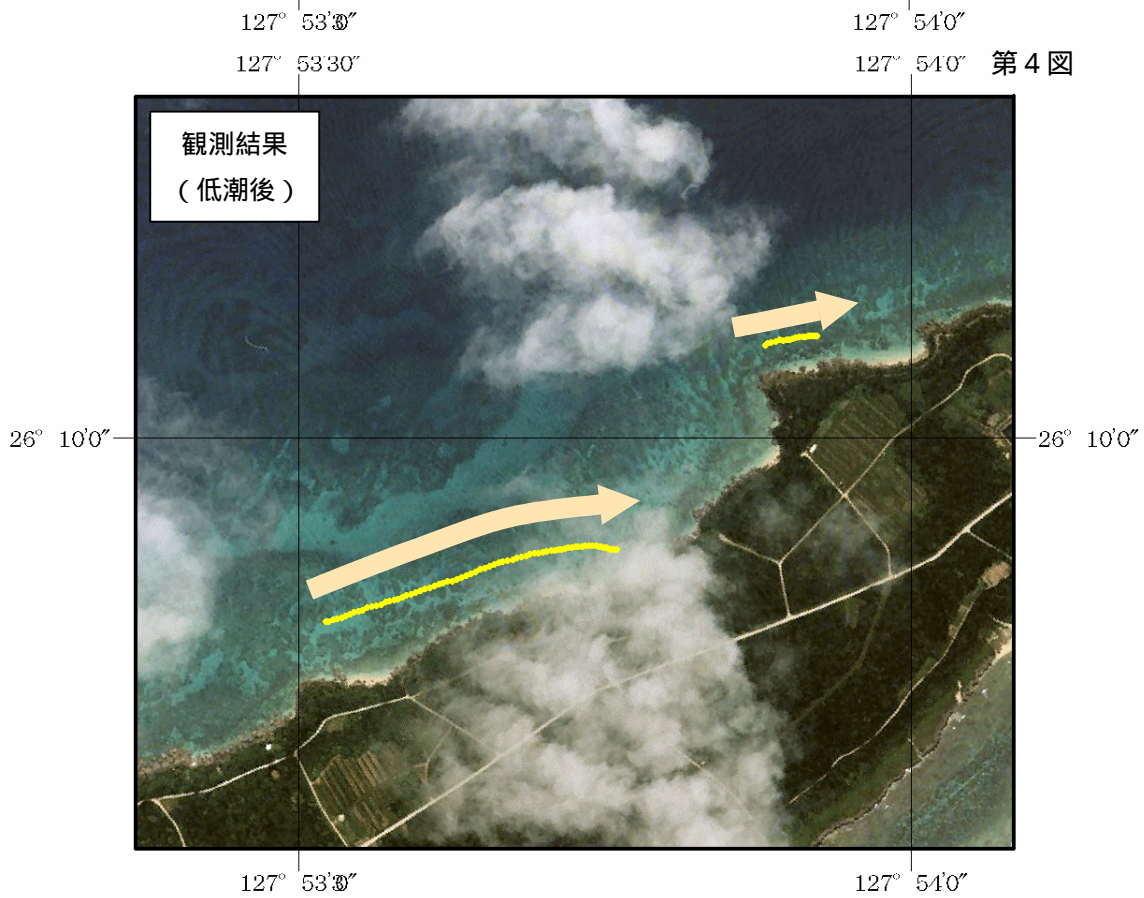
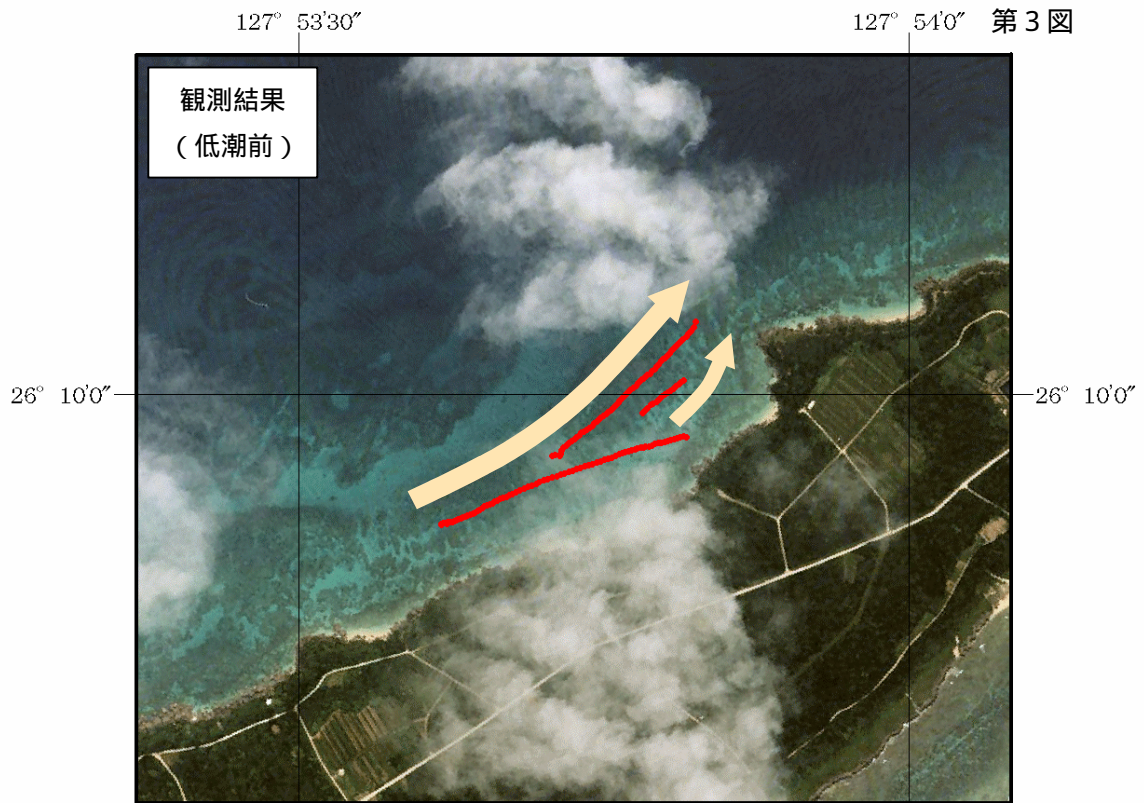
2005/08/18 11:03~08/18 12:08 第1層 10.0m



2005/08/18 13:17~08/18 14:21 第1層 10.0m



# 漂流観測結果 (8月18日観測)



# 潮流推算結果

